

県道未整備区間の早期整備及びロードパークの設置を求める意見書

去る 3 月 7 日に八重山郡民長年の悲願であった南ぬ島石垣空港が開港され、それに伴い、格安航空会社（LCC）の参入などで、観光客が増加し、プラスの経済成長が見込まれている。

島内では観光客に喜ばれる様々な取り組みが行われ、経済活性化にも全力を上げている。その中で、地域経済の促進にはインフラ整備は重要であり、未整備道路の早期整備は、必要不可欠である。

道路は、自動車、自転車、歩行者の通行、人や物資の輸送などを行う交通機能としての役割の他、市街地の形成や地域住民の日常生活・経済・防災・環境・社会活動を支える最も基礎的なインフラであり、少子高齢化が進展する中、活力ある地域社会の形成を推進するために極めて重要な役割を担っている。

県道 79 号線西回りから名蔵、川平、吉原には、景色を展望できるロードパークも設置されているが、北部地区における県道 79 号線と 206 号線の道路整備は未だ不十分である。よって、南ぬ島石垣空港アクセス道路の早期着工はもとより、未整備道路の整備及びロードパークの設置を早期に行うよう、強く要請する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

平成 25 年 9 月 25 日

石垣市議会

あて先

沖縄県知事